

## めだかをふやそう！

めだかは<sup>はる</sup>春から<sup>あき</sup>秋にかけて<sup>たまご</sup>卵をうみます。<sup>みぎ</sup>右の<sup>しゃしん</sup>写真のよう

におなかに<sup>たまご</sup>卵をつけたら、<sup>みすくさ</sup>水草などに<sup>たまご</sup>卵をくっつけます。

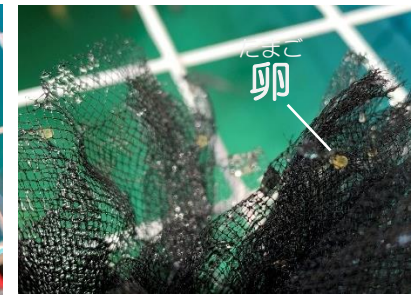
<sup>たまご</sup>卵はそのまま<sup>おや</sup>親めだかの<sup>すいそう</sup>水槽にいれておくと、すべて<sup>た</sup>食べられてしまうため、<sup>たまご</sup>卵と<sup>おや</sup>親めだかを<sup>わ</sup>分ける<sup>ひつよう</sup>必要があります。

<sup>みすくさ</sup>水草でもいいですが、<sup>みぎ</sup>右のよう

な<sup>きじ</sup>チュール生地を<sup>たばね</sup>たものを

<sup>つか</sup>使うと、<sup>たくさん</sup>たくさん<sup>じさく</sup>自作でき、<sup>と</sup>取り

<sup>あつか</sup>扱いも<sup>らく</sup>楽で<sup>べんり</sup>便利です。



<sup>たまご</sup>卵をつけたメダカ

チュール<sup>きじ</sup>生地を<sup>たばね</sup>たものを<sup>すいそう</sup>水槽の<sup>なか</sup>中に入れておけば、めだかが<sup>たまご</sup>卵をうみ<sup>つ</sup>付けてくれます。

## めだかの<sup>たまご</sup>卵がかえるまで

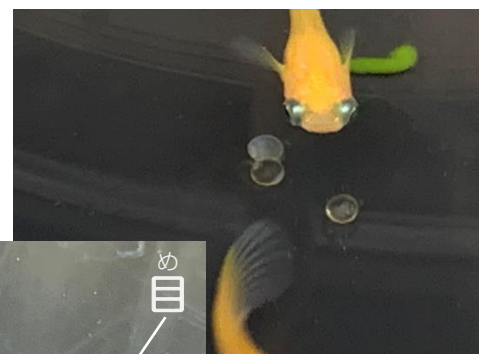
<sup>みぎ</sup>右の<sup>しゃしん</sup>写真は今年<sup>ことし</sup>うまれた<sup>こ</sup>子めだかと<sup>たまご</sup>卵です。<sup>しろ</sup>白くな

った<sup>たまご</sup>卵は無<sup>むせいらん</sup>精卵なので、<sup>と</sup>取りのぞ<sup>き</sup>きます。そのま<sup>ま</sup>にし

ておくと<sup>たまご</sup>カビていない卵も<sup>たまご</sup>カビてしまいます。

<sup>たまご</sup>卵はそのまま<sup>しゅうかん</sup>1週間～<sup>しゅうかんご</sup>2週間後にかえり

ます。<sup>おお</sup>大きさは3mmぐら<sup>い</sup>いです。



## めだかのこどものお世話は？

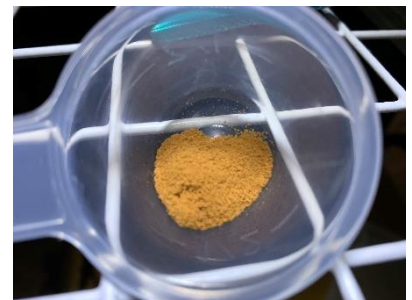


子めだかはお腹に栄養をためこんだ袋（ヨークサック）をもって  
います。うまれて2、3日はこの袋の栄養をつかって成長します。

子めだかが死んでしまう一番多い原因は餓死です。この袋がなくな  
る早さは個体差があるので、卵からかえたらエサを与えます。

お腹に袋があってもエサは食べるようです。

エサは、大人のめだかと同じエサは大きすぎて食べられま  
せん。大人のエサをすりつぶして与えるか、稚魚用のエサを  
与えてください。パウダー状のエサです。



パウダー状のエサ



めだかを育てていると、水が緑色に変色します。

この水のことをグリーンウォーターといいます。汚そうに見えますが、グリーンウォーターの正体は植物  
プランクトンです。植物プランクトンは子めだかのエサになります。エサがなかなかあげられなくても、グ  
リーンウォーターで育てると餓死は少なくなります。

エサを与える量は、1日4、5回与えるのが理想ですが、日中出かけてしまうの  
で現実的ではありません。朝晩の1日2回与えればとりあえずは大丈夫です。1日1回でも  
成長は遅いですが育てることはできます。グリーンウォーターになっていると安心です。

ただし、グリーンウォーターは栄養価が低いので、痩せませんが太くもなりません。グリー  
ンウォーターを食べてしまうとエサの食べる量は少なくなります。

子めだかの餓死が多いのはおよそ2週間までです。

うまれてから2週間はエサやりを頑張ってください。

大きさが1cmくらいになれば、1日1回エサを与える

だけでも大丈夫です。また、何日か旅行等で外出

する場合、それまでしっかりエサを与えていれば、1

週間くらいエサを与えなくても大丈夫です。



楊貴妃めだか

5月にうまれためだかです。もう親と同じ大きさのめだかもいます。

稚魚が1.5cmくらいになれば、親めだかに食べられる心配は少なくなります。それまで

は、子めだかだけで飼育しましょう。

めだかの繁殖ができるようになると、自分で品種改良することも可能です。めだかの楽

しみが広がりますので、ぜひ楽しいめだかライフにチャレンジしてみてください。



スイレンピオトープ

スイレン鉢にスイレンを植えてめだかを入れてあります。(ボウフラ対策です)観葉植物と一緒に並んでいます。

夜桜めだか

6月にうまれためだかです。キラキラしたラメが入っている品種です。



親の楊貴妃めだかです。めだかはたくさんいるとキレイです。



夏場の高温対策ですだれをかけています。



## めだかクイズ

Q1 <sup>みぎ</sup> 右の写<sup>しゃしん</sup>真のめだか<sup>みどりいろ</sup>は緑色のフン<sup>だ</sup>を出しています。何<sup>なに</sup>を食<sup>た</sup>べたら<sup>みどりいろ</sup>緑色になるか。

- ① <sup>じんこう</sup> 人工のエサ
- ② グリーンウォーター
- ③ ミジンコ

答え



Q2 めだかが<sup>たまご</sup>卵をうんだら、何<sup>なに</sup>をしなくてはならないか？

- ① <sup>たまご</sup> 卵は、親<sup>おや</sup>めだかと同じ水槽<sup>おな すいそう</sup>にいれる。
- ② <sup>たまご</sup> 卵は、親<sup>おや</sup>めだかと別<sup>べつ</sup>の水槽<sup>すいそう</sup>にいれる。

答え



Q3 この花<sup>はな</sup>の名<sup>な</sup>まえは何<sup>なに</sup>ですか。

- ① レンコン
- ② ハス
- ③ スイレン

答え



## めだかクイズ こた 答え

Q1 みぎ しゃしん 右の写真のめだかは みどりいろ 緑色のフンを出しています。何を なに た 食べたら みどりいろ 緑色になるか。

正解・・・② グリーンウォーター

みどりいろ 緑色のフンが出るということは、

みどりいろ 緑色のものを た 食べているからですね。

グリーンウォーターは、にっこう あ 日光の当たる

ばしょ 場所でめだかを か 飼っていると なつば 夏場なら

しゅうかん 2週間くらいで みどりいろ 緑色になります。



Q2 めだかが たまご 卵をうんだら、何を なに しなくてはならないか？

正解・・・② 卵は、親めだかと別の水槽にいれる。

おや 親めだかの すいそう 水槽とは べつ すいそう 別の水槽に分けることで、ちぎよ 稚魚が

おや 親めだかに た 食べられるのを ふせ 防ぎます。また、おお そだ 大きく育っ

ちぎよ た稚魚が ちい ちぎよ 小さい稚魚を た 食べてしまうといわれています。

しかし、どうじき 同時期に生まれた ちぎよ 稚魚は、た 食べられるまでの

たいかくさ 対格差が う 生まれることは すく 少ないです。



メダカの子が泳いでいる容器です。

Q3 この花の名前は はな なまえ 何ですか。

正解・・・③ スイレン

ビオトープとは、せいぶつ す 生物が かんきょう ひと 住みやすいように かんきょう 環境を ひと 人の

て 手で つく りか え くりかえる くうかん 空間のことをいいます。

